

## 日野高校黒坂施設で農業体験学習が開かれ、地元小学校児童や地元住民が参加

## 田植えでふれあう

黒小3、4年生が田植え体験

5月23日、黒坂小学校3、4年生と日野高校生徒との田植え交流が、日野高校黒坂施設で行われました。田植え交流は10年を越える行事。小学校は、総合的な学習の指導を日野高校にお世話になり、日野高校は交流を通し、生徒が人間的に成長することを目的としています。

多くの児童が田んぼに入るのは初めてで、苗の持ち方や植え方を実習助手の高垣寛明さんに教わりました。日野高校の生徒は子どもたちを助けながら、田植えに励むなど和やかな雰囲気。

今回は「ヒカリ新世紀」という品種を植え、ほとんど農薬を使わないとのこと。秋には黒坂小学校で収穫祭が行われます。



高校生に教わりながら一生懸命苗を植える

## 大きくなあれ、サツマイモ

黒小1、2年生がサツマイモ植え



高校生のやさしい指導に安心して取り組む

5月30日、黒坂小学校1、2年生と日野高校の生徒とのサツマイモ植え体験が日野高校黒坂施設で行われました。

サツマイモ植えは黒坂小学校1、2年生が取り組む、体験学習を中心とした生活科の一つ。事前にサツマイモの生態などを学習して挑み、苗を植え終わると、子どもたちは大きなジョロを2人で抱え、水をたくさんやり、今後の成長を期待しました。

高校生のやさしい誘導や丁寧な声かけ、植え方指導に子どもたちは安心して取り組んでいる様子でした。

今回植えたのはベニアズマと鳴門金時の2種類。秋には収穫祭が黒坂小学校で開かれ、日野高校の生徒が招待されます。

## 生き生きと農業体験

平成24年度鏡陵大学開講式

日野高校では、地域の皆さんに植物栽培や食品製造を体験してもらい、手作りの楽しさ、本物への挑戦、心豊かな生き方を学んでいただくことを目的に、鏡陵大学を開講しています。

5月24日、日野高校黒坂施設で行われた平成24年度開講式には、町内外から28人が参加。サツマイモとショウガ植えを体験しました。参加者らは農業科教諭、西村敦仁さんの専門的な植え方指導にメモを取り「鏡陵大学は収穫と加工があり楽しい。毎年参加している」「自分も畑を作っているので参考になる」などそれぞれ目的を持って参加している、人気のある講座です。

鏡陵大学は、5月から平成25年3月まで毎月1回開かれます。



手際よくサツマイモの苗を植える参加者

## 感謝を込めて清掃活動

日野高生が根雨まちなかを清掃



普段使っている施設を丁寧に掃除する生徒（駅）

日野高校の生徒が、日ごろ生活している地域に貢献しようと、6月2日、根雨まちなかを清掃しました。生徒らは通学路や根雨駅、歴史民俗資料館、板井原川周辺などで清掃活動を実施。根雨駅では駅舎をぞうきんで拭いたり、まちなかではタバコの吸い殻や空き缶を拾い、歴史民俗資料館では草を取るなど、各所で一生懸命掃除し、汗を流す姿が見られました。

可燃ごみや不燃ごみの袋で10袋以上のごみが集まるなど成果は上々。中にはごみ袋に入らないものも。生徒らはこの清掃活動を通し、改めて、町を大切する気持ちを持ったとのこと。活動をやり遂げた生徒の表情はきらりと輝いて見えました。

▼あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。★役場企画政策課まで（電話72・0332）





貴重な作品の数々に多くの人が見入る

### 初公開の風刺画など展示 ヘンリー・木山義喬作品展

海外でも評価の高い洋画家・漫画家で根拠出身の故木山義喬さんの遺した作品が町図書館で展示され、多くの人が訪れました。

町の文化振興などに役立ててほしいと、3月に木山義喬さんの子孫にあたる木山賢一さん（根雨）から町へ寄贈されたものうち、当時の町内会の風景を描いた風刺画や絵画など7点と関連書籍などが展示されたコーナーには連日、多くの人が訪れ、偉大な作家の作品に見入りました。

町では、今秋開かれる国際マンガサミットにあわせ、寄贈いただいた作品すべてを展示する予定です。



参加者にやさしく指導する小黒さん（右）

### 世界に一つの木のおもちゃ 木のおもちゃづくり教室

6月2日、木のおもちゃづくりグループ（金田美紀代表）が、組み木デザイナーの小黒三郎さん（倉敷市）を迎え、木のおもちゃづくり教室を町公民館で開きました。

今回は「オリジナル昇り人形をつくらう」と題し、自分でデザインを考えておもちゃづくりに挑戦。昇り人形は、左右に取り付けたひもを交互に引き合う力で昇る木のおもちゃです。参加者らは思い思いのデザインを小黒さんの指導を受け、形にしました。小黒さんは「子どもが遊ぶ姿に元気をもらいます。また作りましょう」と再会を誓いました。

できあがると早速遊び、大人も子どもも笑顔になりました。

▼あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。★役場企画政策課まで（電話72・0332）



大きくてやさしい手とかわいい手で一緒に植える

### 秋の収穫が待ち遠しい 保育所・津地自治会が サツマイモ植え交流会

6月5日、毎年恒例となっているひのっこ保育所と津地自治会の交流芋植えが、津地市内の畑で行われました。

今年で8年目を迎える交流会。保育所からは年長児と年中児が出かけ、用意された300本のサツマイモ苗を津地自治会の皆さんと一緒に植えました。津地自治会住民の皆さんは子どもたちとの芋植えが楽しみで、笑顔でやさしく声をかけながら1本1本丁寧に植えました。

秋には芋掘りが行われ、ひのっこ保育所は津地自治会の皆さんを招待し収穫祭を行います。



見事なサツキに会場は華やか

### 美しさにうっとり 第40回町さつきまつり

町内の愛好家らが丹精込めて育てたサツキや盆栽を一堂に展示する、第40回日野町さつきまつりが、6月6日から8日まで山村開発センターで開かれ、来場者を楽しませました。

出展されたサツキと盆栽はおよそ60点。咲き具合や枝ぶりを見ようと町内外から300人が訪れ、その一つ一つに見入り、「美しい」「この色が好きだわあ」などと、感心した様子。また、会場で行われたサツキの手入れの仕方など講習会も開かれ、愛好家らはその技術を学びました。

■受賞者（最優秀賞のみ掲載）  
サツキの部Ⅱ【銘木の部】小谷悦雄さん（上菅）  
盆栽の部Ⅱ大西新一さん（野田）